



未来の旅はタッチレスで

次の旅に出発する前にタッチレスによって安全を守る方法を確認しましょう

出発前



出発前:たとえ予防接種を受け終わっていても、もしくは検査の結果が陰性であっても、マスクや手袋、手指消毒剤など、旅行中に必要な個人防護具は必ず用意してください。荷造りの際は、必要なものだけに限定し、他の人があなたの荷物を扱わなくても済むように、自分が持てる範囲の荷物だけを持っていくようにしましょう。



陸上交通:できれば公共交通機関や乗り合いタクシーを使わずに、自分の車で目的地まで行きましょう。乗り合いタクシーを利用する場合は、運転手にトランクや車のドアを開けてもらい、ハイタッチエリア(訳注:大勢の人が頻繁に手を触れる場所)に触れることなく、荷物を入れたり、座席に座ったりしましょう。

車から降りる際には、電子マネーやタッチレス決済を利用し、手が直接触れないようにしましょう。公共交通機関を利用する必要がある場合は、電子決済を選択し、交通系カードやトークン(訳注:地下鉄やバス用のコイン)の交換を避け、乗車した後は、ドアや手すりなどの共用部分をできる限り避けてください。やむを得ず触れた場合は、必ず手を消毒しましょう。

空港で



空港:到着前にモバイルでのチェックインや搭乗券取得を利用し、自動チェックイン機の利用や、チェックインカウンターまたはゲートでの人と人との接触を避けましょう。フライト前に空港内で買い物する場合は、非接触型の支払い方法を選択し、現金やカードの手渡しを避けてください

機内で



機内:航空会社は、安全対策として強化された清掃手順を実施しています。荷物が少ない時は、前の座席の下に収納すると、混雑した通路に出るリスクを避けることができます。頭上の荷物入れが必要な場合は、通路が空いているときに荷物を収納するようにしてください。降りるときにも同じことが言えます。フライト中は、機内での軽食はできるだけ避けてください。避けられない場合は、あらかじめ包装されたスナックや飲み物をお持ちください。同様に、共用の雑誌やタッチスクリーンを使用せず、ご自身の本やタブレットなどのエンターテインメントをお楽しみください。



到着後



ホテル: ホテル到着後は、できる限り自分で荷物を扱ってください。次に、モバイルチェックインやキーレスエントリーが利用できる場合は、それを利用します。出発の際には、モバイルチェックアウトを利用すると、紙のレシートやフロントデスクとの接触が不要になります。



食事: 食事の際には、持ち帰りサービスを利用し、人との接触を少なくすることを検討しましょう。可能であれば、より広いスペースと風通しの良い屋外での食事を選びましょう。料理を受け取る際には、接客係に目の前に食器を置いてもらうか、人と接触しなくてもよいピックアップエリアから自分で持ってくるようにしましょう。



[Travel Vitals™](#)では、渡航制限、必要な個人防護具、検疫などの最新情報をご確認いただけますので、お出かけ前にぜひご活用ください。

また、アメックスGBTモバイル・アプリをダウンロードして、アメリカンエクスプレス・グローバルビジネストラベルが提供するサービスを最大限に活用してください。

アメリカンエクスプレス・グローバルビジネストラベル